

# 案件化調査

## スリランカ国 医療廃棄物焼却処理案件化調査



### 企業・サイト概要

- 提案企業：株式会社ジー・ピー・ワン
- 提案企業所在地：群馬県渋川市上白井2523-5
- サイト・C/P機関：保健省、キャンディ総合病院

### スリランカ国の開発課題

- 医療廃棄物焼却炉がほとんど普及しておらず、大半の医療廃棄物が、中間処理を行わず、都市ゴミと一緒に廃棄物処理場で投棄されて埋設されている。
- 医療廃棄物には、人が感染し、若しくは感染するおそれのある病原体が含まれている可能性があり、住民の健康被害と環境劣化が深刻化している。

### 中小企業の技術・製品

- 医療廃棄物焼却炉は、廃プラや感染性廃棄物が多いことから、日本のダイオキシン類対策特別措置法に対応した、水冷式構造で、高度排ガス処理設備を設置する。
- スリランカの排ガス等の基準を確実にクリアでき、医療廃棄物の無害化処理ができる。処理量は、180kg/hで24時間稼働できる。

### 調査を通じて提案されているODA事業及び期待される効果

- 保健省管轄下のキャンディ総合病院に医療廃棄物焼却炉を設置して、普及・実証事業を行う。スリランカ国に普及する医療廃棄物焼却炉の設計を行い、許認可を取得して普及モデルを策定し、全国の病院への普及を図る。
- キャンディ総合病院と周辺の病院で発生する医療廃棄物を、大気質、水質、土壌に影響を与えることなく、無害化、安全化、安定化させる適切な処理が行われる。
- そして、収集、分別、保管、焼却処理、埋め立て処分までの持続性の高い事業モデルが確立される。

### 日本の中小企業のビジネス展開

ジー・ピー・ワンは、スリランカ国にエンジニアリング会社を設立し、医療廃棄物焼却炉を販売する計画である。提携する現地企業にジー・ピー・ワンの技術を移転して、現地企業が製造を行う。エンジニアリング会社が、メンテナンスと販売を行う。